

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、さい帯血バンクで同意の得られたさい帯血のうち、さい帯血バンクに保存されないさい帯血の提供を受け使用します。

【研究課題名】

臍帯血由来の造血幹細胞による造血および免疫系の再構築能の解析

【研究機関】 愛媛大学大学院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 竹中 克斗（血液・免疫・感染症内科学 教授）

【研究の目的】

愛媛大学大学院 医学研究院 血液・免疫・感染症内科学(第一内科)では、正常な血液の作られ方や、白血病などの血液疾患の発症メカニズムについて研究を行っております。この研究では、全ての血液のもととなる、造血幹細胞という細胞を用いて実験を行っております。造血幹細胞は、通常は骨の中の血液(骨髄液)に含まれておりますが、出産時のへその緒の中の血液(さい帯血)に多く存在することが分かっていることから、移植用として基準を満たさないさい帯血を研究に利用させていただきます。これにより、白血病などの血液疾患に対する新しい治療法の開発に繋がる可能性があります。

【研究の方法】

日本赤十字社さい帯血バンクおよび一般社団法人 中部さい帯血バンク提携産科施設で同意の得られた採取さい帯血のうち、細胞数不足のため移植に使用できないとの理由により、さい帯血バンクに保存されないさい帯血の提供を受けます。提供を受けるさい帯血数は200例を予定しております。さい帯血より様々な造血幹細胞分画、造血前駆細胞分画を分離し、それぞれの分画の機能を培養実験や、マウスを用いた移植実験などにより検討します。

【個人情報の取り扱い】

提供を受けるさい帯血は、さい帯血バンクにて匿名化されており、さい帯血提供者の個人情報は受け取りません。そのため、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞

愛媛大学大学院 血液・免疫・感染症内科学 竹中 克斗

【お問い合わせ先】

愛媛大学大学院 血液・免疫・感染症内科学 竹中克斗
791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5296